

病院の沿革

病 院 の 沿 革

昭和25年	4月	枚方市特別会計国民健康保険直営市民病院として診療科目、内科・外科、病床数26床、職員数21名をもって開設
	12月	病床の増床(管理部門を転用) 病床数52床
昭和27年	4月	NHK委託病床10床増設、その後廃止
昭和28年	4月	診療科の増設及び中病棟(木造)の増設 診療科目、内科・小児科・外科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科、以上6科 病床数91床、職員数56名
昭和30年	10月	枚方市と津田町の合併により、津田町立病院を国民健康保険直営市民病院の津田分院として開設 病床数20床、診療科目、内科・外科・産婦人科 職員数11名、昭和40年1月廃止
昭和32年	2月	外来本館増設及び病床の増床(既設管理部門を転用) 病床数120床、職員数89名
昭和33年	10月	基準看護、基準給食を実施
	12月	日本住宅公団香里ヶ丘団地内に付属香里ヶ丘診療所を開設 診療科目、内科・外科・産婦人科 病床数4床、職員数10名 昭和43年12月廃止
昭和34年	2月	未熟児センター、優生保護法の指定
	5月	総合病院の指定
	6月	労災指定病院
昭和35年	1月	病院の名称を市立枚方市民病院に改称 地方公営企業法財務規定等の適用
昭和37年	7月	病院第1次増改築工事完成(昭和35年～昭和37年度継続事業) 鉄筋コンクリート造3階建、病床80床増設(南棟) 事業費166, 228千円、病床数147床、職員数99名
昭和39年	3月	基準寝具を実施
	12月	看護婦宿舎新築(鉄筋コンクリート造3階建、48人収容) 病院第3次増改築工事で厚生棟に改造
昭和40年	3月	病院事業財政健全化計画を実施(財政再建団体)
	9月	旧看護婦宿舎(木造)を病室に転用し、木造病棟一部廃止 病床数170床(増床23床)
昭和41年	12月	地方公営企業法に基づく財政再建計画の指定日の指定を受ける (昭和41年12月21日)
昭和42年	2月	地方公営企業法に基づく財政再建計画の承認を受ける 財政再建期間 昭和41年度～昭和47年度、不良債務額256, 999千円
昭和44年	5月	病院第2次増改築工事完成(昭和42年度～昭和44年度継続事業) 鉄筋コンクリート造地下1階、地上3階建、病床数136床(旧北棟) 事業費255, 621千円、病床数235床、職員数157名、木造病棟解体
昭和45年	11月	救急指定病院告示 救急告示年月日 昭和45年11月13日 救急告示番号 第1611号
昭和48年	3月	地方公営企業法に基づく財政再建完了
昭和52年	7月	病院第3次増改築事業完成(昭和48年度～昭和52年度継続事業、中棟・新北棟・看護婦宿舎新築、既設部分改造)、鉄筋コンクリート造地下1階、地上5階建、病床数460床(一般428床、ICU4床、救急8床、隔離20床) 事業費2, 917, 768千円、特二類看護実施
	9月	診療科目 皮膚科 増設、コバルト診療開始
	11月	診療科目 泌尿器科 増設
	12月	診療科目 整形外科 増設

昭和53年	1月	診療科目 歯科(口腔外科) 増設
	4月	診療科目 胸部外科 増設
	6月	理学療法室 (リハビリテーション)開設
昭和54年	3月	臨床研修指定病院の指定(昭和54年3月13日)[厚生省告示第35号]
昭和55年	10月	理学療法室の訓練室を増築
昭和57年	4月	13病棟に小学校院内学級開設、13病棟の病室6床を減 病床454床
昭和58年	10月	休診中の脳神経外科を再開
	11月	CT棟完成 鉄筋2階建、事業費74,961千円
昭和59年	2月	医療事務電算機稼動
	3月	ソーラーシステム設置 事業費96,700千円
	4月	麻酔科診療室開設
	7月	市立枚方市民病院財政再建10ヵ年計画策定(自主再建計画)
	10月	人間ドック実施
昭和60年	4月	医療相談室設置(医療ケースワーカー配置)
	7月	救急医療体制の整備
	9月	午後診療の充実(内科・眼科等)
昭和61年	7月	小児科夜間救急診療日の充実(木曜日の増設)
昭和62年	3月	院内各種表示の改善
	6月	麻酔科の標榜
	8月	第2駐車場(市立保健センター併用)完成
	10月	保健センター開設(医師等派遣)
昭和63年	11月	財政再建変更計画(2ヵ年)策定 第三次病院事業経営健全化団体に指定 12病棟特三種看護実施
平成元年	2月	13病棟特三種看護実施
	3月	患者用エレベーターの取り替え(2基)
	7月	小児科夜間救急診療日の充実(水曜日の増設)
平成2年	3月	財政再建変更計画に基づく財政再建(第三次病院事業経営健全化)完了
	7月	救急病棟開棟(隔離病舎空床利用11床)
平成3年	4月	救急病棟及び32病棟特三類看護実施
	7月	小児科夜間救急診療日の充実(月曜日の増設) MRI棟完成 鉄骨1階建、事業費50,809千円
平成4年	4月	33病棟特三類看護実施 13病棟に中学校院内学級開設
平成5年	4月	土曜日の外来一般診療を休診 小児科休日夜間救急診療日の充実(土曜日の増設)
	5月	35病棟特三類看護実施
平成6年	6月	22病棟及び34病棟特三類看護実施
	11月	23病棟特三類看護実施
平成7年	7月	市立枚方市民病院将来計画検討委員会設置(任期平成9年3月まで)
平成8年	5月	新看護(2.5:1)実施
平成9年	8月	夏期における24時間冷房運転開始
	11月	医療事故対策委員会設置
平成10年	4月	院外処方箋の発行開始
	7月	新看護(2:1)実施[→I群入院基本料1]

平成11年	2月	市立枚方市民病院倫理委員会設置
	4月	法改正により伝染病病床(20床)にかわり感染症病床(8床)設置
	7月	小児科救急診療の充実(全日曜日の全日実施)
平成12年	4月	小児科救急診療の充実(全日実施)
平成13年	8月	ホームページを開設
	11月	禁煙外来を実施(平成15年3月まで)
平成14年	1月	脳ドックを開設 医療事故防止監察員要綱を制定
	10月	循環器科・呼吸器科・消化器科・肛門科・心臓血管外科・呼吸器外科標榜
	12月	リハビリテーション科標榜
平成15年	2月	院内全館禁煙
	3月	看護婦宿舎の廃止
	4月	医療安全管理者を設置し、安全管理体制を充実
	8月	一般病床の届け出
	9月	初診に係る特定療養費徴収の実施
平成16年	3月	オーダーリング、電子カルテシステム導入
	4月	地方公営企業法全部適用、管理者設置
	6月	前立腺疾患に対する高密度焦点式超音波治療装置(HIFU)治療の開始
	10月	全面院外処方箋の発行開始(一部除く)
	12月	一般病床12床を減(434床→422床、H16.12.20実施) 亜急性期病室設置 内視鏡下甲状腺手術治療の開始
平成17年	1月	外来化学療法実施
	7月	枚方市マンモグラフィ併用乳ガン検診受託開始
	10月	女性外来開設
平成18年	3月	救急病棟閉棟(一般病床11床を減)(422床→411床、H18.3.15実施)
	4月	医療安全管理室設置 地域医療連携室設置
平成19年	4月	日本医療機能評価機構認定取得(H19.4.23～H24.4.22)
平成20年	7月	新看護(7:1)実施
平成21年	6月	新病院基本設計に着手
	7月	一般病床84床を減(411床→327床、H21.7.1実施) 診断群分類別包括支払制度(DPC-PDPS)へ移行
平成22年	2月	新病院実施設計に着手
	4月	地域医療連携室を「医療相談・連携室」に再編
	5月	開院60周年記念シンポジウムを開催
	11月	北河内夜間救急センターが保健センター内へ移設したことに伴い、小児救急は二次に専念
平成23年	4月	院内保育施設の設置
	11月	新病院(建築・電気設備・機械設備)工事に着手
平成24年	1月	セカンドオピニオン外来の実施
	10月	病院敷地内全面禁煙の実施

平成25年	7月	形成外科・救急科の標榜 循環器科・呼吸器科・消化器科を循環器内科・呼吸器内科・消化器内科へ名称変更 外科を消化器外科・乳腺・内分泌外科に再編し、肛門科を標榜から削除
平成26年	5月	新病院(建築・電気設備・機械設備)工事完了
	6月	新病院引き渡し
	9月	新病院開院 病院名称を「市立ひらかた病院」に改称 病理診断科の標榜 診療局に内視鏡外科センター及び手術部、診療科に緩和ケア科を設置
平成27年	1月	放射線治療を開始
	10月	全許可病床335床稼働(一般病床327床、感染症病床8床)
平成28年	3月	地域医療連携システムの運用開始
	4月	大阪府がん診療拠点病院の指定
	8月	新病院駐車場運用開始
	12月	新病院整備事業(自転車駐車場・芝生広場)工事完了
平成29年	1月	新病院グランドオープン
	3月	市立ひらかた病院改革プラン(第2次中期経営計画)策定
平成30年	1月	精神科の標榜
平成31年	4月	消化器センター設置
令和2年	7月	下肢機能再建センター設置
令和3年	3月	地域医療支援病院の承認を受ける
令和4年	6月	大阪府小児地域医療センター指定
	7月	内視鏡手術支援ロボット導入
令和5年	1月	音声外科センター設置
	3月	市立ひらかた病院経営強化プラン(第3次中期経営計画)策定
	8月	高度治療室(HCU)開設(4床)
令和6年	1月	糖尿病センター設置
	10月	耳鼻咽喉科を耳鼻咽喉・頭頸部外科へ名称変更

病院の現況

1. 概 要
2. 機 構
3. 職 員 の 状 況
4. 各 種 委 員 会
5. 防 災 体 制

1. 概要

(1) 病院の概要

病 院 長 林 道 廣

所 在 地 枚方市禁野本町2丁目14番1号

電 話 番 号 (072)847-2821(代表)

F A X 番 号 (072)847-2825

診 療 科 目

内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、小児科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、形成外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、病理診断科、精神科

診療受付時間 月曜日～金曜日……午前8時15分～午前11時30分

救急診療 内科、小児科、外科系……全日

許可病床数 一般病床 327床 感染症病床 8床
救急指定病院 (昭和45年11月13日) 救急告示番号 第1611号
臨床研修指定病院 (昭和54年 3月13日) 厚生省告示 第35号

敷 地 面 積 19,999.31m²

建物延床面積 31,585.6m²

建 物 構 造 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上7階建

○病院棟	地 階	5,541.42 m ²
	1 階	5,550.64 m ²
	2 階	4,492.43 m ²
	3 階	3,932.49 m ²
	4 階	3,199.66 m ²
	5 階	2,917.04 m ²
	6 階	2,917.04 m ²
	7 階	2,902.74 m ²
	屋 階	102.77 m ²

○マニホールド室棟 地上1階 16.23 m²

○ガバナ室棟 地上1階 13.14 m²

市立ひらかた病院

外来診療担当表 令和7年2月(院内・連携用)

※外来診療受付時間は平日8時15分から11時30分まで(予約診療を除く)

ver.03

	月	火	水	木	金
1F Bブロック					
B-1 小児科初診	am pn	岡空圭輔 柏木充	岡空圭輔 柴田篤	柏木充 柏木充	岡空圭輔
B-2 小児科二診	am pn	白敷明彦 荻野元子	柏木充 荻野(不定期)	白敷明彦 白敷明彦	峯敦
B-3 小児科三診	am pn	久保敦子 井上敬介	太田佳隆 大場千鶴	久保敦子 大場千鶴	太田佳隆
B-4 小児科四診	am pn	大場千鶴(10:00-)	大場千鶴	松村英樹	大場千鶴
B-5 泌尿器科一診 ※水曜日PMは腎不全外来	am pn	和辻利和	和辻利和 担当医(4)	和辻利和	和辻利和
B-6 泌尿器科二診	am pn	徳永雄希	徳永雄希	山崎捷悟	徳永雄希
B-7 泌尿器科三診	am pn	山崎捷悟	吉川勇希	坂井慶	坂井慶
1F Cブロック					
C-1 総合内科A 初再診	am pn	中島伯	後藤功	高本晋吾	中島/田辺 1・3・5/2・4
C-2 総合内科B 初再診/予約再診(PM)	am pn	高本晋吾 太口瑞穂	柴崎早枝子 浮村聡	後藤功	小山和也
C-3 循環器内科 予約再診	am pn	武田義弘	武田義弘	武田義弘	
C-4 呼吸器内科 予約再診	am pn	大上隆彦	坂東園子	大上隆彦	坂東園子
C-5 糖尿病/神経内科 予約再診	am pn	柴崎早枝子	廣瀬昂彦(神)	柴崎早枝子	堤千春
C-6 糖尿病/膠原病内科 予約再診	am pn	小川誉仁 岡崎彩奈(膠)	高本晋吾	高本晋吾	小山和也
C-7 整形外科一診(初再診) ※予約なしの受付は11:00まで	am pn	古田諒(9:30-)	若間仁司	中川浩輔 新保高志郎	
C-8 整形外科二診(予約再診)	am pn	大原英嗣 中川浩輔	大原英嗣	飛田高志 小坂理也	大原英嗣
C-9 脳神経外科一診	am pn	新渡宏行	担当医(脳外)	稲多正充 泉信行(緩)	稲多正充
C-10 脳神経外科二診(胸部外科)	am pn	花岡伸治(胸)	齋藤円(心)	齋藤円(心)	齋藤円(心)
C-11 共用処置室	am pn		藤吉秀樹(循)	前田大智(循)	細川隆史(神)
C-12 呼吸器・心臓血管外科一診	am pn	豊原功侍(呼外) 泉信行(緩)	小山和也(糖内) 田中(禁煙)	吉井康欣 北野勝也(循)	小川誉仁(呼内)
C-13 麻酔科・緩和ケア(予約)一診	am pn	担当医(麻)	担当医(麻)	担当医(麻)	担当医(麻)
C-14 麻酔科・緩和ケア二診	am pn	担当医(麻)	担当医(麻)	担当医(麻)	担当医(麻)
処置室	am pn	飛田高志 飛田高志	泉信行(緩)	白井(2・3)	飛田高志
1F Gブロック					
G-1 放射線科	am pn	赤木弘之	赤木弘之	赤木弘之	赤木弘之
地階 放射線治療					
放射線治療	am pn	辰巳智章	辰巳智章	辰巳智章	辰巳智章

	月	火	水	木	金
2F 健診センター					
健診センター	am	旭爪幸恵 古川恵三	旭爪幸恵 古川恵三	旭爪幸恵 森田眞照	旭爪幸恵
2F Iブロック					
I-1 眼科一診	am pn	吉村/堤 1・3・5/2・4	小鷲祥太	吉村 静宜(予約外)	小鷲祥太(予約外)
I-2 眼科二診	am pn	向井親子	堤啓志郎	松尾純子	堤啓志郎
I-3 眼科三診	am pn	許勢文誠(予約外)	岡雅美(予約外)	許勢文誠	許勢文誠
2F Jブロック					
J-1 消化器センター初診	am pn	林道廣	森田眞照	林道廣	藤原新也
J-2 消化器内科 予約再診	am pn	鈴鹿真理	内海麻衣	角替徹	柏木理沙子
J-3 消化器外科 専門外来	am pn	木下(内視・ヘルニア)	井上(肝胆膵)	河合(上部)	木下(一般)
J-4 消化器外科 予約再診	am pn	阿部信貴	河合英	サンフオード 舞子	井上仁
2F Kブロック					
K-1 消化器内科/乳腺内分泌外科	am pn	中西吉彦 乳腺	楠本一城(IBD) 木村優希	藤原新也	横田悠太
K-2 乳腺内分泌外科	am pn	森田眞照 乳腺	寺沢理沙 乳腺	木村/青木 1・3・5/2・4	寺沢理沙
K-3 耳鼻咽喉・頭頸部外科二診	am pn	兼竹博文 担当医	兼竹博文 予約手術	兼竹博文 予約手術	担当医
K-4 耳鼻咽喉・頭頸部外科一診	am pn	西川周治 予約検査	西川周治 予約手術	西川周治 予約手術	担当医
K-5 皮膚科/消化器内科	am pn	日置千華	日置千華	尾川立裕(消内)	森川和音
K-6 皮膚科	am pn	森川和音 担当医(疥癬の初診)	森川和音	森川和音	日置千華
K-7 形成外科	am pn	上田 ぼる菜	上田 ぼる菜	前田 尚吾	上田 ぼる菜
K-8 形成外科一診	am pn	前田尚吾	岡本貴恵	前田尚吾	梅田 千鶴
処置室	am			大津 和弥	
2F Lブロック					
L-1 産婦人科一診(産科)	am pn	亀谷英輝	亀谷英輝	入江 惇太	岡崎 審
L-2 産婦人科二診 ※火曜日は11時頭がんワクチン予約制	am pn	担当医	担当医	中村奈津穂	三浦 恵子
L-3 産婦人科三診(婦人科)	am pn	岡崎 審	中村奈津穂	岡崎 審	奥田 喜代司
L-4 女性外来(予約のみ)・産婦2週間健診	am pn		助産師(産婦)		
2F Mブロック					
M-1 歯科口腔外科(初診)	am pn	有吉靖則	有吉靖則	有吉靖則	浜田 敦
M-2 歯科口腔外科(再診1)	am pn				
M-3 歯科口腔外科(再診2)	am pn				
M-4 歯科口腔外科(再診3)	am pn	木村吉宏	木村吉宏	木村吉宏	木村吉宏
M-5 歯科口腔外科(再診4)	am pn	岡江 梓	岡江 梓	岡江 梓	岡江 梓
M-6 歯科口腔外科(再診5)	am pn			中川 泰子	
2F リハビリテーション					
リハビリ診療室	am pn	岩井 浩 廣瀬 昂彦	岩井 浩 大上 隆彦	岩井 浩 大上 隆彦	古川 恵三

(2) 許可病床数

(令和5年4月1日現在 単位:床)

(令和5年8月1日現在 単位:床)

区分	個室				総室				個室				総室				合計
	特別	A個室	B個室	無料	4人室	観察室	未熟児室	合計	特別	A個室	B個室	無料	2人室	4人室	観察室	合計	
4階東病棟	2	4	8	-	24	2	6	46	2	4	8	-	2	24	2	42	
4階西病棟	-	2	10	-	20	3	-	35	-	2	10	-	-	20	3	35	
5階東病棟	2	2	8	-	32	3	-	47	2	2	8	-	-	32	3	47	
5階西病棟	2	2	9	-	32	2	-	47	2	2	9	-	-	32	2	47	
6階東病棟	2	0	11	-	32	2	-	47	2	-	11	-	-	32	2	47	
6階西病棟	2	-	11	-	32	2	-	47	2	-	11	-	-	32	2	47	
7階東病棟	2	0	2	8 ※1	32	2	-	46	2	-	2	8 ※1	-	32	2	46	
7階西病棟	2	8	0	10	-	-	-	20	2	8	-	10	-	-	-	20	
HCU ※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4	
計	14	18	59	18	204	16	6	335	14	18	59	18	2	208	16	335	

※1 7階東病棟の無料個室は感染症病床

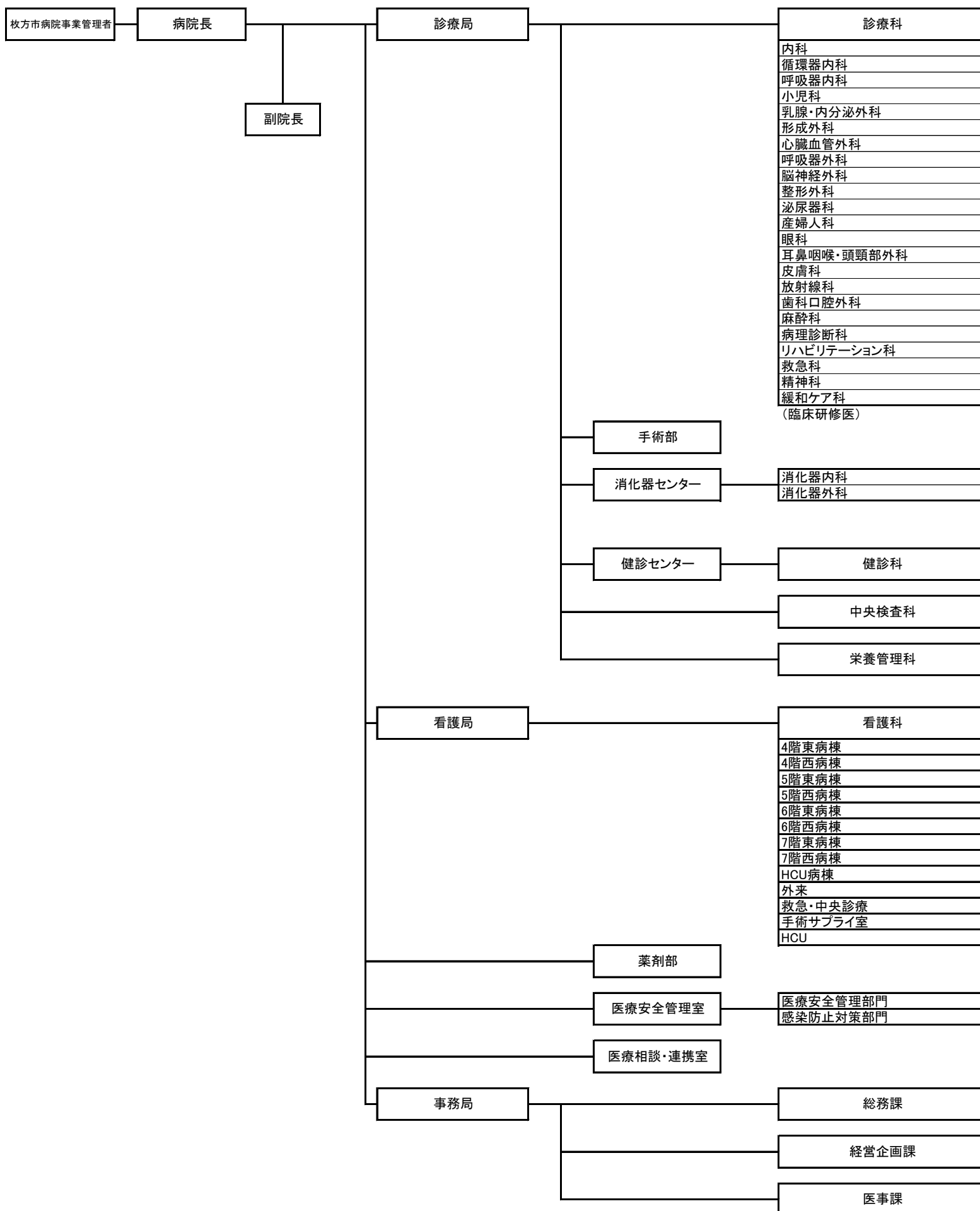
※2 令和5年8月1日開設

(3) 施設基準への適合・認定施設等

臨床研修指定病院
救急告示病院
労災保険指定病院
特定疾患治療研究事業指定病院
小児慢性特定疾患治療研究事業指定病院
感染症指定医療機関(第2種)
生活保護法指定医療機関
原子爆弾被害者一般疾病指定医療機関
戦傷病者特別援護法指定病院
児童福祉法指定助産施設
児童福祉法育成医療指定医療機関
母子保護法指定病院
母子保健法指定養育医療機関
自立支援医療(更正)指定医療機関(肝移植後の抗免疫療法)
肝炎専門医療機関
日本内科学会認定医制度教育関連病院
日本循環器学会循環器専門医研修施設
日本内分泌学会認定教育施設
日本糖尿病学会教育関連施設 I
日本消化器病学会認定医制度認定施設
日本消化器内視鏡学会認定専門医制度認定医指導施設
日本胃癌学会認定施設
日本超音波医学会超音波専門医研修連携施設
日本呼吸器内視鏡学会認定施設
日本小児科学会専門医研修施設
日本小児神経学会小児神経専門医研修認定施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設
日本消化器外科学会専門医認定施設
日本大腸肛門病学会認定施設
日本乳癌学会専門医制度認定・関連施設
日本麻酔科学会麻酔科認定病院
日本整形外科学会専門医制度認定研修施設
日本眼科学会専門医制度研修施設
日本耳鼻咽喉科学会認定専門医制度研修施設
日本泌尿器科学会専門医教育施設
日本病理学会専門医制度登録施設
日本口腔外科学会認定研修施設
日本形成外科学会認定施設
日本乳房オンコプラステックサージャリー学会乳房再建用エキスパンダー/インプラント実施施設
日本産婦人科内視鏡学会研修施設
日本皮膚科学会認定研修施設
呼吸器外科専門医合同委員会専門研修連携施設
日本がん治療認定医機構認定研修施設
日本てんかん学会研修施設
日本肝臓学会関連施設
日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設

2. 機構

(令和6年10月1日現在)



3. 職員の状況

(1) 病院職員 (令和6年4月1日現在)

事業管理者	宮垣 純一	副院長	河合 英
病院長	林 道廣	副院長兼 看護局長	白石 由美
副院長	木下 隆	事務局長	西岡 孝
副院長	後藤 功	薬剤部長	後藤 功 (兼務)
副院長兼 診療局長	中島 伯		

(2) 職員構成

(令和6年4月1日現在)

区 分	職 員 数							計
	特 別 職	医 師	正看護師	准看護師	医療技術員	事 務 員	技能労務員等	
病院事業管理者	1							1
内 科		21						21
小 児 科		8			1			9
外 科		12						12
形 成 外 科		3						3
呼 吸 器 外 科		1						1
心 臓 血 管 外 科		1						1
脳 神 経 外 科		2						2
整 形 外 科		4						4
皮 膚 科		2						2
泌 尿 器 科		3						3
産 婦 人 科		7						7
眼 科		3 (1)			3 (3)			6 (4)
耳鼻いんこう科		3 (1)						3 (1)
放 射 線 科		2			19 (1)			21 (1)
歯科口腔外科		4			1 (2)			5 (2)
麻 酔 科		5			4 (1)			9 (1)
救 急 科		1						1
中央検査科		2			19 (11)			21 (11)
栄養管理科					6 (1)			6 (1)
リハビリテーション科		(1)			15		(2)	15 (3)
健 診 科		2 (1)						2 (1)
緩和ケア科		1						1
精 神 科		1			1			2
看護局長室等			5			(1)		5 (1)
4 東 病 棟			34			1 (2)	(4)	35 (6)
4 西 病 棟								0
5 東 病 棟			34			(1)	(4)	34 (5)
5 西 病 棟			37 (1)			(1)	(5)	37 (7)
6 東 病 棟			32 (1)	1		(2)	(3)	33 (6)
6 西 病 棟								0
7 東 病 棟			34 (1)			(1)	(3)	34 (5)
7 西 病 棟			16	1		(1)	(3)	17 (4)
外 来			32 (12)	1		(6)		33 (18)
救急・中央診療			23 (4)	(1)				23 (5)
手術サプライ室			26 (1)					26 (1)
HCU			10					10
薬 剤 部					22 (2)	(3)		22 (5)
医療安全管理室			2			1		3
医療相談・連携室			6 (1)		4	3 (12)		13 (13)
事 務 局						3		3
総 務 課						8 (4)		8 (4)
医 事 課						8 (28)		8 (28)
経 営 企 画 課						8 (1)		8 (1)
そ の 他		(6)	23					23 (6)
計	1	88 (10)	314 (21)	3 (1)	95 (21)	32 (63)	0 (24)	533 (140)

()内の数は、嘱託等を外数で記載した。

職員数には任期付職員・再任用職員を含む。

4. 各種委員会

令和6年8月現在

	委員長	副委員長	委員会庶務
1 経営企画会議	宮垣純一	林道廣	経営企画課
2 管理運営会議	宮垣純一	林道廣	経営企画課
小集団活動推進委員会	和辻利和	粕淵一颯	総務課
教育研修委員会	林道廣	木下隆	総務課
サービス向上委員会	西岡孝	北田景子	医事課
病院機能評価会議	林道廣	—	総務課
3 医療従事者の負担軽減及び処遇改善に関する委員会	林道廣	—	総務課
4 救急運営委員会	木下隆	片岡尚之 稲多正充	医事課
5 衛生委員会	西岡孝	高橋伯幸	総務課
ハラスメント防止委員会	西岡孝	高橋伯幸	総務課
6 安全管理委員会	木下隆	吉井康欣 奥依子	医療安全管理室
医療機器安全管理委員会	吉井康欣	宮崎信一郎 奥依子	医療安全管理室
医療安全管理実施小委員会	木下隆	吉井康欣 奥依子	医療安全管理室
医療安全カンファレンス会議	木下隆	吉井康欣	医療安全管理室
感染防止対策委員会	和辻利和	中島伯	医療安全管理室
感染制御チーム	和辻利和	高本晋吾	医療安全管理室
抗菌薬適正使用支援チーム	白數明彦	—	医療安全管理室
医療ガス安全管理委員会	木下隆	—	総務課
輸血療法委員会	吉井康欣	和辻利和	中央検査科
褥瘡対策チーム会	日置千華	森川和音 前田尚吾	看護局
褥瘡リンクナース会	上田香	—	看護局
手術室運営委員会	宮崎信一郎	西舘恵美子	医事課
放射線安全委員会	辰巳智章	—	放射線科
放射線治療品質管理委員会	辰巳智章	—	放射線科
医療放射線管理委員会	赤木弘之	—	放射線科
院内MRI安全運用管理委員会	赤木弘之	—	放射線科
7 臨床研修管理委員会	中島伯	岡空圭輔	総務課
8 倫理委員会	林道廣	後藤功	総務課

	委員長	副委員長	委員会庶務
9 診療情報管理委員会	後藤 功	—	医 事 課
適切なコーディングに関する委員会	後藤 功	—	医 事 課
医療情報システム委員会	林 道 廣	木 下 隆 功 後 藤	医 事 課
検査管理委員会	時津浩輔	和辻利和	中央検査科
10 薬 事 委 員 会	後藤 功	中島 伯 西岡 孝 梅永 真弓	薬 剂 部
11 医療機器等整備委員会	林 道 廣	木 下 隆	経 営 企 画 課
医療材料等検討委員会	木 下 隆	前田尚吾	経 営 企 画 課
12 地 域 医 療 連 携 委 員 会	河 合 英	中 島 伯	医 療 相 談 ・ 連 携 室
13 広 報 委 員 会	中 島 伯	濱 田 敦	総 務 課
14 図 書 委 員 会	中 島 伯	飛 田 高 志	経 営 企 画 課
15 クリニカルパス委員会	和 辻 利 和	弁 野 明 美	医 事 課
16 栄 養 管 理 委 員 会	和 辻 利 和	高 本 晋 吾	栄 養 管 理 科
栄養サポート実施小委員会	和 辻 利 和	河 合 英 高 本 晋 吾	栄 養 管 理 科
17 緩 和 医 療 検 討 委 員 会	辰 巳 智 章	—	医 事 課
化学療法委員会	大 上 隆 彦	村 尾 め ぐ み	薬 剂 部
がん登録に関する委員会	中 西 吉 彦	—	医 事 課
緩和ケアチーム	後 藤 功	—	医 事 課
緩和ケアチーム	辰 巳 智 章	下 寺 美 帆 子	看 護 局
18 心臓リハビリテーション運営委員会	藤 吉 秀 樹	芳 野 広 和	リハビリテーション科
19 認 知 症 ケ ア チ ーム	齋 藤 円	山 崎 望 美	医 事 課
20 苦 情 対 応 委 員 会	林 道 廣	河 合 英 西岡 孝 白石 由美	医 療 相 談 ・ 連 携 室
21 HCU(高度治療室)運 営 委 員 会	井 上 仁	武 田 義 弘	事 務 局

5. 防災体制

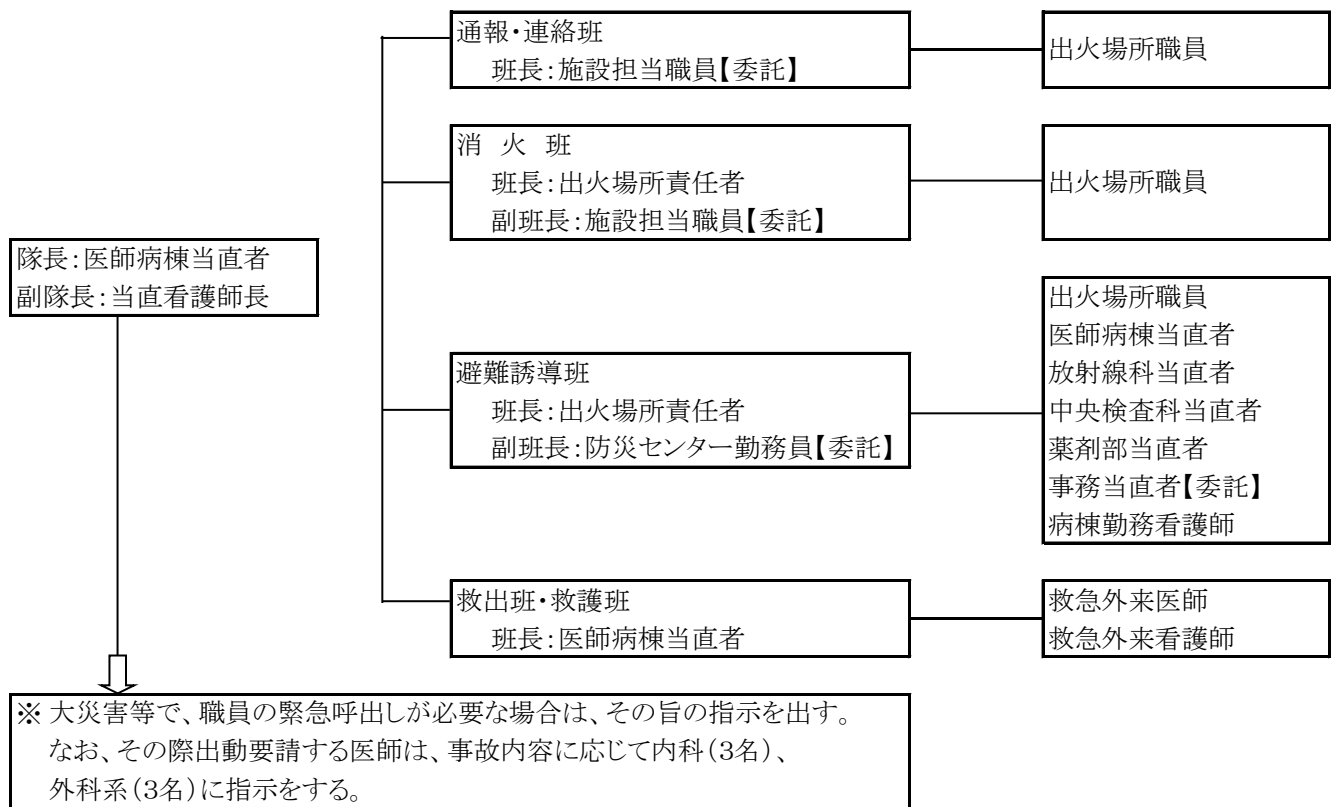
(1)自衛消防隊の編成及び任務

自衛消防隊長	病院長
副隊長	副院長、事務局長、防火・防災管理者
地区隊長	担当区域の火元責任者

(令和6年4月1日現在)

部隊	班名	任 務	班 長	班 員
本 部 隊	指 揮 班	1. 隊長、副隊長の補佐 2. 自衛消防本部設置 3. 各班、地区隊への命令伝達並びに情報収集 4. その他指揮統制上、必要事項	総 務 課 長	総 務 課 員
	通 報 連 絡 班	1. 消防機関「119」への通報並びに通報の確認 2. 院内への非常通報 3. 各班への出動命令 4. その他消防隊への通報連絡など必要な事項の収集、消防隊の現場への誘導等	放 射 線 科 長	防災センター員 放射線科員
	消 火 班	1. 出火階に直行し補助散水栓による防火作業に従事 2. 消防隊との連携による消火活動 3. 防火戸、防火シャッター、防火ダンパーの閉鎖等の措置を講ずること	医 事 課 長	医 事 課 員 経 営 企 画 課 員
	避 難 誘 導 班	1. 出火階並びに上層階に直行し、避難開始の指示命令の伝達 2. 非常口の開放並びに開放の確認 3. 避難上障害となる物品の除去 4. 未避難者、要救助者の確認及び本部への報告	中 央 検 査 科 長	中 央 検 査 科 員
	救 護 班	1. 応急救護所の設置（本部） 2. 消防救急隊との連携、設備の提供	看 護 局 次 長	医 事 課 外 来 看 護 師
地 区 隊	通 報 連 絡 班	1. 消防機関「119」、防災センターへの通報 2. 隣接棟・階への連絡 3. 各班への出動命令（緊急連絡先一覧表による）	診療局・薬剤部・看護局（病棟・外来）・事務局（総務課・医事課・経営企画課）その他すべての部門においてあらかじめ選出する	
	消 火 班	1. 地区隊内の消火器、補助散水栓を活用し、消火作業に従事する 2. 他地区から火災の場合は、地区隊長の指示により活動する		
	避 難 誘 導 班	1. メガホン、携帯用拡声器等を活用し、火点反対側の階段等を選定し誘導する 2. パニック防止処置を行う 3. 避難上重要な箇所（出口、曲がり角、下階との合流箇所等）に分散配置し、二次災害防止にあたる 4. 火災が上階の場合は上階からの避難を優先することに留意する		
	救 護 班	地区内の非常持ち出し物品を搬出し、その管理にあたる		

(2) 休日・夜間における自衛消防組織



(3) 市立ひらかた病院地震対策本部体制

1 目的

地震による被害は、同時多発しその災害活動は長時間と多くの人の協力が必要となることから、病院内が一体となって人命の安全と被害の軽減及び復旧対策等を行うため「地震対策本部」を設置する。

2 設置時期

震度5強以上の地震が発生した場合に設置する。

3 活動内容

地震対策本部は被害状況の把握、自衛消防活動の支援、応急対策の決定、復旧計画の策定等地震災害全般にわたって決定する。

4 組織及び任務

- 1) 本部長は病院長とし、副本部長は防火・防災管理者、総括班長は事務局長とする。
- 2) 本部長は、地震災害活動の最高責任者として自衛消防組織の行う活動を統括する。
- 3) 副本部長は、本部長を補佐するとともに自衛消防組織の円滑な活動について支援する。
- 4) 総括班長は、自衛消防組織の活動の支援活動にあたる。

5 対策本部の設置場所

本部長が指定した場所とする。

